

口蓋誌 26(2): 173, 2001.

- 24) グラマティチェック カルメン, 寺田員人, 石井一裕, シルベラ アルチピアデス, 森田修一: Evaluation of mid-facial asymmetry in UCLP using an optical surface scanner, 第25回日本口蓋裂学会, 2001. 5. 28-29, 軽井沢, 日口蓋誌 26(2): 253, 2001.
- 25) 稲見佳大, 星 隆夫, 中川公貴, 長沼一雄, 澤田美穂, 寺田員人, 森田修一, 花田晃治: 骨格性下顎前突症例における術前後の顔貌変化, 第16回甲北信越矯正歯科学会大会, 2001. 6. 24, プログラム集 20, 2001.
- 26) 朝日藤寿一, 寺田員人, 八木 稔, 小林正治, 小野和宏, 飯田明彦, 野村章子, 佐藤孝弘, 吉羽永子, 田井秀明, 石井一裕, 田口 洋, 小林富貴子, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 高木律男, 花田晃治: 新潟大学歯学部附属病院口蓋裂診療班登録患者の動向によるチームアプローチの評価について, 平成13年度新潟歯学会第1回例会, 2001. 7. 14, 新潟, 新潟歯学会誌 31(2): 215, 2001.
- 27) Alkhamrah, B., Terada, K., Yamaki, M. and Hanada, K.: Ethnicity and skeletal Class III morphology, pubertal growth analysis using thin plate spline analysis, 平成13年度新潟歯学会第2回例会, 2001. 11. 10, 新潟, 新潟歯学会誌 31(2): 222, 2001.
- 28) 鈴木政弘, 澤田宏二: 顎関節症患者の精神的健康状態について GHQ-28項目版を用いて, 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-26, 同学会プログラム・抄録集: 116, 2001.
- 29) 櫻井直樹, 河野正司, 小林富貴子, 林 孝文, 伊藤壽介, 鈴木政弘: 顎関節症患者の咬合接触と咬合力に関する研究, 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-26, 同学会プログラム・抄録集: 144, 2001.
- 30) 鈴木政弘, 澤田宏二: 顎関節症患者の症状・徴候・精神的健康状態, 第106回日本補綴歯科学会学術大会, 盛岡, 2001-10-27, 補綴誌45(106回特別号): 178, 2001.
- 31) 鈴木政弘, 澤田宏二: 強度なブラキシズムを有する顎関節症患者に対する上下スプリントの応用, 第6回日本頭蓋下顎障害学会学術大会, 2001-12-2, 東京, 同学会プログラム・抄録集: 17, 2001.
- 32) 櫻井直樹, 河野正司, 岩片信吾, 鈴木政弘: 顎関節症患者における咬頭嵌合位の咬合所見に関する研究, 第6回日本頭蓋下顎障害学会学術大会, 2001-12-2, 東京, 同学会プログラム・抄録集: 17, 2001.

【研究会発表】

- 1) 田邊義浩, 田口 洋, 野田 忠: 泣き声に関する研究, 平成13年度第40回新潟県小児保健研究会, 2001. 9. 7, 新潟, 平成13年度第40回新潟県小児保健研究会抄録集, pp.12-13, 2001.
- 2) 寺田員人: 新潟大学歯学部附属病院特殊歯科総合治療部について, 新潟市歯科医師会スタディグループ(YDI会)セミナー, 2001. 8. 6, 新潟.
- 3) 寺田員人: 顎変形症における病診連携を行った1症例 開咬を伴う骨格性下顎前突症の1例, 2001. 8. 11, 病診連携報告会, 新潟.
- 4) 鈴木政弘: 特殊歯科総合治療部における顎関節症治療, 2001. 8. 11, 病診連携報告会, 新潟.

【その他】

- 1) 野田 忠: 「食べる」の科学, 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 2001. 4. 13, 新潟.
- 2) 野田 忠: おっぱいを飲む, 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 2001. 4. 20, 新潟.
- 3) 野田 忠, 田口 洋, 小谷スミ子: 「食べる」まとめ, 平成13年度教養総合科目「食べる そのメカニズム」, 2001. 7. 27, 新潟.
- 4) 野田 忠: 「食べる」平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 2001. 10. 5, 新潟.
- 5) 野田 忠: 「食べる」まとめ. 平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 2002. 2. 1, 新潟.
- 6) 大島邦子: 「食べる」平成13年度教養総合科目「食べる 楽しく食べる」, 2001. 10. 5, 新潟.
- 7) 野田 忠: 小児歯科, 昔と今, 新潟大学歯学部11期生卒後20周年記念講演会, 2001. 11. 3, 新潟.
- 8) 寺田員人: 特殊歯科総合治療部について, 平成13年度歯科臨床医基礎講習会, 2001. 5. 24, 新潟.
- 9) 寺田員人: 診療室紹介メイクボランティア リハビリメイク, 新潟大学歯学部附属病院ニュース・レター第4号, 2001. 11. 20.

総合診療部

【論文】

- 1) Kaneko, T., Okiji, T., Kan, L., Takagi, M. and Suda, H.: Ultrastructural analysis of MHC class II molecule-expressing cells in experimentally induced periapical lesions in the rat. J. Endodon., 27: 337-42, 2001.
- 2) Kan, L., Okiji, T., Kaneko, T. and Suda, H.: Localization and density of myeloid leukocytes in

- the periodontal ligament of normal rat molars. Arch. Oral. Biol., 46 : 509-20, 2001.
- 3) Kaneko, T., Okiji, T., Kan, L., Suda, H. and Takagi, M. : An immunoelectron microscopic study of class II major histocompatibility complex molecule-expressing macrophages and dendritic cells in experimental rat periapical lesions. Arch. Oral. Biol., 46 : 713-20, 2001.
 - 4) Sugita, N., Kobayashi, T., Ando, Y., Yoshihara, A., Yamamoto, K., van de Winkel, J. G. J., Miyazaki, H. and Yoshie, H. : Increased Frequency of Fc RIIIB-NA1 Allele in Periodontitis-resistant Subjects in an Elderly Japanese Population. J. Dent. Res., 80 : 914-918, 2001.
 - 5) Yamamoto, K., Sugita, N., Kobayashi, T., Okuda, K., van de Winkel, J. G. J. and Yoshie, H. : Evidence for a novel polymorphism affecting both N-linked glycosylation and ligand binding of the IgG receptor IIIB(CD16). Tissue Antigens, 57 : 363-366, 2001.
 - 6) Kobayashi, T., Yamamoto, K., Sugita, N., van Spruel, A. B., Kaneko, S., van de Winkel, J.G.J. and Yoshie, H. : Effective In Vitro Clearance of Porphyromonas gingivalis by Fc Receptor I (CD89) on Gingival Crevicular Neutrophils. Infect. Immun., 69 : 2935-2942, 2001.
 - 7) Kobayashi, T., Yamamoto, K., Sugita, N., van der Pol, W-L., Yasuda, K., Kaneko, S., van de Winkel, J. G. J. and Yoshie, H. : The Fc Receptor Genotype as a Severity Factor for Chronic Periodontitis in Japanese Patients. J. Periodontol., 72 : 1324-1331, 2001.
 - 8) Kubota, T., Morozumi, T., Shimizu, K., Sugita, N., Kobayashi, T. and Yoshie, H. : Differential gene expression in neutrophils from patients with generalized aggressive periodontitis. J. Periodont. Res., 36 : 390-397, 2001.
 - 9) Endo, M., Tai, H., Tabeta, K., Kobayashi, T., Yamazaki, K. and Yoshie, H.: Analysis of Single Nucleotide Polymorphisms in the 5'-Flanking Region of Tumor Necrosis Factor-Alpha Gene in Japanese Patients with Early-Onset Periodontitis. J. Periodontol., 72 : 1554-1559, 2001.
 - 10) Yasuda, K., Sugita, N., Yamamoto, K., Kobayashi, T. and Yoshie, H.: Seven single nucleotide substitutions in human Fc receptor IIB gene. Tissue Antigens, 58 : 339-342, 2001.
 - 11) Yoshihara, A., Sugita, N., Yamamoto, K., Kobayashi, T., Miyazaki, H. and Yoshie, H. : Analysis of Vitamin D and Fc Receptor Polymorphisms in Japanese Patients with Generalized Early-Onset Periodontitis. J. Dent. Res., 80 : 2051-2054, 2001.
 - 12) 興地隆史 : ニッケルチタン製回転切削器具の今後の展開を考える . 日歯内療誌 , 22 : 242-244, 2001.
 - 13) 福島正義, 岩久正明 : 変色歯患者の心理 - 変色歯外来の初診時アンケート調査から - . 歯科審美 , 13 (2) : 232-235, 2001.
 - 14) 風間龍之輔, 中條和子, 石川和之, 福島正義, 岩久正明 : 歯科用CAD/CAM「Cerec 2」システムにより製作されたセラミッククラウンの適合性と臨床応用. 歯科審美, 13(2) : 325-329, 2001.
 - 15) 風間龍之輔, 福島正義, 岩久正明 : 歯科用CAD/CAM「セレック2」システムクラウンの支台形態と適合性. 接着歯学, 19(3) : 214~219, 2001.
 - 16) 中條和子, 竹中彰治, 福島正義, 岩久正明, 堀口尚司, 山田敏元 : セルロースを用いたエアポリッシングによる新しい歯面清掃法とその細菌学的評価. 口腔衛生学会雑誌, 51(4) : 610-611, 2001.
 - 17) 武井典子, 福田 敬, 中條和子, 竹中彰治, 福島正義, 岩久正明, 黒川亜紀子, 伊藤謙三, 木下まりこ, 渋谷耕司, 石川正夫 : 高齢者の口腔ケアに関する研究 ~ 自立者と要介護者の口腔清掃状態の細菌学的比較 ~ . 口腔衛生学会雑誌, 51(4) : 742-743, 2001.
 - 18) 野首孝祠, 長島 正, 松矢篤三, 森田 学, 岩倉政城, 福島正義, 荒木孝二, 前田芳信, 皆木省吾, 小川哲次, 松尾敬志, 松家洋子, 原 宣興, 鳥居光男, 河野正司, 大山喬史 : 国立大学歯学部附属病院卒後臨床研修共通カリキュラムに基づいた研修項目の集計ならびに評価システムの開発. 日本歯科医学教育学会雑誌, 17(1) : 151-161, 2001.
 - 19) 土田淳, 林豊彦, 中村康雄, 加藤一誠 : 歯科用3次元CADシステム " Vocs-1B " における咬合接触点付加オペレータ. 信学技報, MBE-2000-166, 25-32, 2001.
 - 20) 石崎裕子 : 高エネルギー迅速照射が光重合型コンポジットレジン硬化特性と修復物窩縁部エナメル質の亀裂発生に及ぼす影響. 日本歯科保存学雑誌, 4 (1) : 64-78, 2001.
- 【著書】**
- 1) Okiji, T.: Pulp as a connective tissue. (Hargreaves, K. M., Goodis, H. E., eds), Seltzer and Bender's dental pulp, p. 95-122, Quintessence, Chicago, 2002.
 - 2) Kobayashi, T., Yamamoto, K., Sugita, N., van der Pol, W-L., Westerdal, N.A.C., Yasuda, K., Kaneko, S., van de Winkel, J. G. J., and Yoshie, H.: The Fc

Receptor Genotype as a Marker for Early-Onset Periodontitis Risk and Adult Periodontitis Severity. (Cortellini, D.P. ed), Proceedings Book Research Session "Henry M. Goldman" Prize, p.16-19, the Italian Society of Periodontology. Firenze, 2001.

- 3) 加藤一誠:平成12年度臨床研修医症例報告集第1号. 1-41頁,新潟大学歯学部附属病院,新潟,2001年.

【商業誌】

- 1) 福島正義:疾患構造からみた21世紀の齲蝕. 歯界展望増刊号, 96-97, 2001.
- 2) 福島正義, 福田 敬, 今村麻枝男, 戸川紀子, 岩久正明, 石山直欣, 武井典子, 正田 順:要介護高齢者の口腔ケアについて - 給吸ブラシによるケア効果 -. 歯界展望増刊号, 258, 2001.
- 3) 福島正義:特集 白歯修復法をいかに選択するか-白歯部コンポジットレジン修復の有用性-. 歯界展望, 97(3), p.504-510, 2001.
- 4) 福島正義:ザ・新用語解説-最新の修復処置を理解するための用語13-(1)歯科衛生士, 25(3), 62-63, 2001.
- 5) 福島正義:ザ・新用語解説-最新の修復処置を理解するための用語13-(2)歯科衛生士, 25(4), 60-62, 2001.
- 6) Kerstin Petersson 著, 毛利 環, 福島正義訳:根管治療の長期臨床成績. the Quintessence, 20(7), 83-87, 2001.
- 7) 福島正義:変色歯患者の悩み - 歯を出して笑いたい -. 日本歯科評論, 61(11), 109-112, 2001.
- 8) 小林哲夫, 吉江弘正:21世紀の歯周病治療-ヒト抗体による歯周病原菌の駆逐-. 歯界展望. 98(5), 100-101, 2001.
- 9) 石崎裕子, 岩久正明:シールド・レストレーション. the Quintessence Year Book 2001, 177, 2001.

【研究成果報告書】

- 1) 興地隆史:象牙質/歯髄複合体の免疫防御機構の免疫学的・分子生物学的解析. 文部科学省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(2) 課題番号11470402, 2002年.
- 2) 加藤一誠:咀嚼・嚥下障害患者の舌運動の解析. 文部省科学研究費補助金研究. 基盤研究(C)(2) 課題番号12671877, 2002年.
- 3) 小林哲夫:抗Fc受容体Bispecific抗体による難治性歯周炎免疫療法の開発. 文部科学省科学研究費補助金研究 基盤研究(C)(2) 課題番号12672032, 2002年.

【講演・シンポジウム】

- 1) Okiji, T., Kaneko, T., Suzuki, N., Suda, H.: Dendritic cells and macrophages in the pathogenesis of periapical lesions - A phenotypic and ultrastructural analysis. The International Conference on Dentin/Pulp Complex 2001, Kazusa, July 2, 2001.
- 2) Kobayashi, T.: Fc receptor-directed immunotherapy for periodontitis. Special Immunology Seminar of University Medical Center Utrecht, Utrecht, May 8, 2001.
- 3) 興地隆史:齲蝕に対する象牙質/歯髄複合体の応答. 日本学術会議 齲蝕学・歯周病学研究連絡委員会シンポジウム カリオロジー Order Made Dentistry, 東京, 2001年7月19日.
- 4) 興地隆史:東京医科歯科大学で行われている歯内療法の術式 卒前教育における根管形成法を中心に. 第三回けんさん会勉強会, 東京, 2001年7月28日.
- 5) 興地隆史:歯内療法の臨床 2001. 第二回東京医科歯科大学歯学部学32回講演会, 東京, 2001年9月23日.
- 6) 興地隆史:歯内療法の基礎と臨床 90年代の進歩と21世紀の展望. 東京医科歯科大学歯学部新潟県支部講演会, 新潟, 2001年12月1日.
- 7) 福島正義:シンポジウム「最新の歯科漂白とその背景」/変色歯の疫学的アプローチ. 日本歯科漂白研究会 2001漂白シンポジウム, 東京, 平成13年4月14日, 大阪, 2001年4月15日.
- 8) 福島正義:カリオロジー Order Made Dentistry / 齲蝕への対応 / 齲蝕病巣の処置. 日本学術会議 齲蝕学・歯周病学研究連絡委員会シンポジウム, 東京, 2001年7月19日.
- 9) 福島正義:-さらなる病診連携をめざして-変色歯外来における病診連携の現状. 病診連携症例報告会, 新潟大学歯学部, 2001年8月11日.
- 10) 福島正義:市民フォーラム 美しい歯をつくる ヘルシースマイル - 変色歯からの解放 -. 第27回(平成13年度)日本補綴歯科学会中国・四国支部学術大会, 高松, 2001年9月2日.
- 11) 福島正義:シンポジウム 変色歯・着色歯への対処法 変色歯の疫学と患者心理. 日本歯科保存学会 2001年度秋季大会(第115回), 福岡, 2001年11月10日.
- 12) 福島正義:変色歯・着色歯への対応 - 歯の漂白について -. 新潟大学歯学部神奈川県同窓会総会, 横浜, 2001年7月14日.
- 13) 福島正義:変色歯・着色歯への対応 - 変色歯外来の現状 -. 平成13年度岩船郡村上市歯科医師会地区学

- 会, 村上, 2001年12月8日.
- 14) 福島正義: 特別講演 変色歯・着色歯への対応 - 疫学的アプローチと患者心理 -. 日本口腔衛生学会北海道地方会 第12回総会・学術大会および室蘭歯科医師会平成13年度第2回学術講演会, 室蘭, 2002年1月26日.
 - 15) 加藤一誠, 阿部 實, 藤関雅嗣, 五十嵐順正: 認定医研修会シンポジウム「すれ違い咬合の処置について」パーシャルデンチャーによる対応. 日本補綴歯科学会, 盛岡, 2001年10月28日.
 - 16) 加藤一誠: 第1回助講会講演会「顎欠損への補綴治療による対応」. 新潟大学歯学部, 新潟, 2001年12月19日.
 - 17) 小林哲夫: -さらなる病診連携をめざして- 歯周病診断外来の現況報告. 新潟大学歯学部附属病院病診連携症例報告会. 新潟, 新潟大学歯学部, 2001年8月11日.
 - 18) 小林哲夫: 遺伝子多型と歯周病. 日本歯周病学会・第1回四国地区臨床研修会, 高松, 2001年11月18日.
- 【学会発表】
- 1) Kawashima, N., Okiji, T. and Suda, H.: Responses of pulpal dendritic cells to microbial challenges across dentin. The International Conference on Dentin/Pulp Complex 2001, Kazusa, July 2, 2001.
 - 2) Kaneko, T., Okiji, T., Takagi, M. and Suda, H.: Immunoelectron microscopic analysis of CD11c-positive dendritic cells in rat induced periapical inflammatory lesions. 10th Biennial Congress European Society of Endodontology, Munich, Oct. 5, 2001.
 - 3) Zhao, L. Y., Kaneko, T., Okiji, T. and Suda, H.: Immunoelectron microscopic analysis of dendritic cells in the periapical region of the periodontal ligament of normal rat molars. 第6回日中合同組織細胞化学セミナー, 東京, 2001年12月7日.
 - 4) Angelova, A., Takagi, Y., Okiji, T. and Yamashita, Y.: Distribution of immunocompetent cells in human deciduous teeth. 80th. International Association for Dental Research. San Diego, USA, March 7, 2002.
 - 5) Ishizaki, H., Fukushima, M., Nakajo, K., Han, L. and Iwaku, M.: Effect of high intensity irradiation on marginal enamel cracks. 79th. General Session & Exhibition of the IADR, Chiba, June 28, 2001, J Dent. Res. (Special Issue), p.608, 2001.
 - 6) Takei, N., Shibuya, K., Fukushima, M., Fukuda, T., Takenaka, S. and Iwaku, M.: Efficacy of a new oral mucosa brush for dependent elderly. 79th. General Session & Exhibition of the IADR, Chiba, June 29, 2001, J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.595, 2001.
 - 7) Fukushima, M., Fukuda, T., Nakajo, K., Iwaku, M., Takei, N. and Shibuya, K.: Bacteriological evaluation of a new oral brush for dependent elderly. 79th. General Session & Exhibition of the IADR, Chiba, June 29, 2001, J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.595, 2001.
 - 8) Takenaka, S., Nakajo, K., Fukushima, M., Iwaku, M. and Takei, N.: Functional Analysis for Biofilm formed in Denture Structure. 80th. General Session & Exhibition of the IADR, San Diego, March 9, 2002.
 - 9) Kobayashi, T., Yamamoto, K., Sugita, N., van der Pol, W-L., Westerdaal, N. A. C., Yasuda, K., Kaneko, S., van de Winkel, J. G. J. and Yoshie, H.: The Fc Receptor Genotype as a Marker for Early-Onset Periodontitis Risk and Adult Periodontitis Severity. H.M. Goldman Prize competition at the 10th International Congress of the Italian Society of Periodontology. Firenze, May 10, 2001.
 - 10) Tai, H., Endo, M., Shimada, Y., Go, E., Orima, K., Kobayashi, T., Yamazaki, K. and Yoshie, H.: Analysis of IL-1 Polymorphisms in Japanese Patients with Early-Onset Periodontitis. 79th. International Association for Dental Research. Chiba, Japan, June 29, 2001. J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.700, 2001.
 - 11) Endo, M., Tai, H., Tabeta, K., Kobayashi, T., Yamazaki, K. and Yoshie, H.: Analysis of TNF- Polymorphisms in Japanese Patients with Early-Onset Periodontitis. 79th. International Association for Dental Research. Chiba, Japan, June 29, 2001. J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.701, 2001.
 - 12) Yoshihara, A., Sugita, N., Yamamoto, K., Kobayashi, T., Ando, Y., Miyazaki, H. and Yoshie, H.: Analysis of the Vitamin D and Fc receptor Polymorphism in Generalized Early-Onset Periodontitis. 79th. International Association for Dental Research. Chiba, Japan, June 29, 2001. J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.701, 2001.
 - 13) Morozumi, T., Kubota, T., Shimizu, K., Sugita, N., Kobayashi, T. and Yoshie, H.: Gene expression in neutrophils from patients with generalized aggressive periodontitis. 79th. International Association for Dental Research. Chiba, Japan,

- June 29, 2001. J. Dent. Res. (Special Issue), 80: p.682, 2001.
- 14) Kobayashi, T., Ito, S., Yamamoto, K., Hasegawa, H., Sugita, N., Kuroda, T., Kaneko, S., Narita, I., Yasuda, K., Nakano, M., Gejyo, F. and Yoshie, H.: Fc Receptor Polymorphisms in Systemic Lupus Erythematosus and Aggressive Periodontitis. Modern Periodontology. Shonan, Japan, June 30-July 2, 2001.
- 15) Shimada, Y., Tai, H., Endo, M., Kobayashi, T., Yamazaki, K. and Yoshie, H.: Analysis of TNF Receptors Polymorphisms in Japanese Patients with Aggressive Periodontitis. 80th. International Association for Dental Research. San Diego, USA, March 7, 2002.
- 16) Yamamoto, K., Kobayashi, T., Ito, S., Sugita, N., Hasegawa, H., Kuroda, T., Kaneko, S., Narita, I., Yasuda, K., Nakano, M., Gejyo, F. and Yoshie, H.: Fc Receptor Polymorphisms in Systemic Lupus Erythematosus and Chronic Periodontitis. 80th. International Association for Dental Research. San Diego, USA, March 8, 2002.
- 17) Sugita, N., Yasuda, K., Yamamoto, K., Kobayashi, T. and Yoshie, H.: Seven single nucleotide substitutions in human Fc receptor IIb gene. 80th. International Association for Dental Research. San Diego, USA, March 8, 2002.
- 18) Tai, H., Shimada, Y., Go, E., Orima, K., Endo, M., Komatsu, Y., Kobayashi, T., Yamazaki, K. and Yoshie, H.: Analysis of Novel IL-1 Polymorphisms in Japanese Patients with Aggressive Periodontitis. 80th. International Association for Dental Research. San Diego, USA, March 9, 2002.
- 19) 菊地和泉, 和達礼子, 吉岡隆知, 興地隆史, 小林千尋, 須田英明: 水酸化カルシウムの血管収縮作用ラット腸間膜を用いた基礎的検討. 第115回日本歯科保存学会秋季学会, 福岡, 2001年11月10日, 日歯保存誌, 44: 76, 2001.
- 20) 菊地和泉, 和達礼子, 吉岡隆知, 小林千尋, 興地隆史, 須田英明: 水酸化カルシウムの血管収縮作用ラット腸間膜を用いた基礎的検討. 第27回日本微小循環学会総会, 東京, 2002年2月21-22日. プログラム・抄録集, 72, 2002.
- 21) 石崎裕子, 福島正義, 韓 臨麟, 岩久正明: 高エネルギー迅速照射が光重合型コンポジットレジンの硬化特性に及ぼす影響. 日本歯科保存学会2001年度春季学会(第114回), 横須賀, 2001年5月31日, 日本歯科保存学雑誌, 44: 72, 2001.
- 22) 武井典子, 渋谷耕司, 石川正夫, 福田 敬, 中條和子, 竹中彰治, 福島正義, 岩久正明: 要介護者の口腔ケアに関する研究(第6報)自立者と要介護者の口腔清掃状態の細菌学的比較. 第12回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 大阪, 2001年6月13日, プログラム抄録集, 89, 2001.
- 23) 福島正義, 富田文仁, 子田晃一, 岩久正明, 山下誠一郎, 的場一成, 宮原征人: フォーカスフリー小型口腔内カメラの臨床教育への応用. 第20回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 東京, 2001年6月26日, プログラム抄録集, 62, 2001.
- 24) 子田晃一, 富田文仁, 福島正義, 岩久正明, 山下誠一郎, 的場一成, 宮原征人: 小型パンフォーカス口腔内カメラの臨床教育への応用. 日本歯科人間工学会2001年度総会, 第17回研究発表大会, 鶴見, 2001年9月1日.
- 25) 中條和子, 竹中彰治, 福島正義, 岩久正明, 堀口尚司, 山田敏元: セルロースを用いたエアポリッシングによる新しい歯面清掃法とその細菌学的評価. 第50回日本口腔衛生学会総会, 名古屋, 2001年9月30日, 口腔衛生学会雑誌, 51(4): 610-611, 2001.
- 26) 武井典子, 福田 敬, 中條和子, 竹中彰治, 福島正義, 岩久正明, 黒川亜紀子, 伊藤謙三, 木下まりこ, 渋谷耕司, 石川正夫: 高齢者の口腔ケアに関する研究～自立者と要介護者の口腔清掃状態の細菌学的比較～. 第50回日本口腔衛生学会総会, 名古屋, 2001年9月30日, 口腔衛生学会雑誌, 51(4): 742-743, 2001.
- 27) 福島正義, 岩久正明: 永久歯テトラサイクリン変色歯の疫学. 第12回日本歯科審美学会学術大会, 福岡, 2001年11月4日, プログラム抄録集, 37, 2001.
- 28) 森智恵子, 久米章司, 武井典子, 渋谷耕司, 福島正義, 岩久正明: 大手企業勤務者の口腔の現状に対する満足度について. 第1報健康状態と審美性に関するインターネットによるアンケート調査. 第12回日本歯科審美学会学術大会, 福岡, 2001年11月4日, プログラム抄録集, 56, 2001.
- 29) 石崎裕子, 福島正義, 中條和子, 韓 臨麟, 岩久正明: 高エネルギー迅速照射が修復物窩縁部エナメル質の亀裂発生に及ぼす影響. 日本歯科保存学会2001年度秋季大会(第115回), 福岡, 2001年11月10日, 日本歯科保存学会雑誌, 44: 159, 2001.
- 30) 竹中彰治, 中條和子, 福田 敬, 福島正義, 岩久正明: 床用レジン微小亀裂侵入細菌およびデンタルプラークのbiofilmとしての特性. 日本歯科保存学会2001年度秋季大会(第115回), 福岡, 2001年11月10日, 日本歯科保存学会雑誌, 44: 173, 2001.
- 31) 鈴木一郎, 加藤一誠, 依岡正宏: 歯学部附属病院

- における診療録記載支援システムの導入. 第2回日本医療情報学会学術大会, 東京, 2001年11月26日.
- 32) 小林哲夫, 山本幸司, 杉田典子, 安田桂子, 金子進, 吉江弘正: Fc レセプター 遺伝子多型と成人性歯周炎重篤度との関連. 第44回春季日本歯周病学会学術大会, 新潟, 2001年4月25日, 日本歯周病学会会誌, 43: 79, 2001.
- 33) 田井秀明, 遠藤基広, 島田靖子, 郷江美玲, 織間可寿子, 小林哲夫, 山崎和久, 吉江弘正: 炎症性サイトカイン (IL-1) 遺伝子多型と日本人早期発症型歯周炎との関連性. 第44回春季日本歯周病学会学術大会, 新潟, 2001年4月25日, 日本歯周病学会会誌, 43: 81, 2001.
- 34) 両角俊哉, 久保田健彦, 清水国彦, 杉田典子, 小林哲夫, 吉江弘正: 早期発症型歯周病患者の好中球における特異的mRNA発現. 第44回春季日本歯周病学会学術大会, 新潟, 2001年4月26日, 日本歯周病学会会誌, 43: 145, 2001.
- 35) 山本幸司, 小林哲夫, 杉田典子, 金子進, 安田桂子, 吉江弘正: 全身性エリテマトーデス及び歯周炎患者におけるFc R遺伝子多型解析. 第44回秋季日本歯周病学会学術大会, 岡山, 2001年10月18日, 日本歯周病学会会誌, 43: 101, 2001.
- 36) 小林哲夫, 奥田一博, 吉江弘正: 侵襲性歯周炎患者に再生治療を行った一症例. 第44回秋季日本歯周病学会学術大会, 岡山, 2001年10月19日, 日本歯周病学会会誌, 43: 188, 2001.
- 37) 奥田一博, 小林哲夫, 清水国彦, 布川寧子, 網塚由美, 吉江弘正: GTR法を外科的歯内療法に応用した症例. 第115回日本歯科保存学会秋季大会, 福岡, 2001年11月10日, 日本歯科保存学会雑誌, 44: 202, 2001.
- 38) Yasuda, K., Sugita, N., Yamamoto, K., Kobayashi, T. and Yoshie, H.: Seven single nucleotide substitutions in human Fc receptor IIB gene. 第31回日本免疫学会総会学術総会, 大阪, 2001年12月11日, 日本免疫学会総会・学術集会記録 31: 38, 2001.
- 39) 金子進, 山本幸司, 小林哲夫, 杉田典子, 吉江弘正: 日本人歯周炎患者における Fc R 遺伝子多型の解析. 第31回日本免疫学会総会学術総会, 大阪, 2001年12月11日, 日本免疫学会総会・学術集会記録 31: 39, 2001.
- 40) 田井秀明, 島田靖子, 遠藤基広, 小林哲夫, 山崎和久, 吉江弘正: 早期発症型 (侵襲性) 歯周炎における新たなIL-1遺伝子多型の解析. 第31回日本免疫学会総会学術総会, 大阪, 2001年12月12日, 日本免疫学会総会・学術集会記録 31: 182, 2001.
- 41) 島田靖子, 田井秀明, 遠藤基広, 小林哲夫, 山崎和久, 吉江弘正: 早期発症型 (侵襲性) 歯周炎におけるTNFレセプター1型及び2型遺伝子多型の解析. 第31回日本免疫学会総会学術総会, 大阪, 2001年12月12日, 日本免疫学会総会・学術集会記録31: 185, 2001.

【研究会発表】

- 1) 杉田典子, 小林哲夫, 山本幸司, 金子進, 安田桂子, 吉江弘正, 伊藤 聡, 長谷川 尚, 黒田 毅, 成田一衛, 中野正明, 下条文武: SLE・歯周炎感受性とFc R遺伝子多型. 第1回新潟ゲノム医学研究会, 新潟, 2001年6月30日.

【受賞】

- 1) Kobayashi, T., Ito, S., Yamamoto, K., Hasegawa, H., Sugita, N., Kuroda, T., Kaneko, S., Narita, I., Yasuda, K., Nakano, M., Gejyo, F. and Yoshie, H.: Fc Receptor Polymorphisms in Systemic Lupus Erythematosus and Aggressive Periodontitis. The second place of award in the poster competition at Modern Periodontology, Shonan, June 30-July 2, 2001.

【その他】

- 1) 加藤一誠: 「ためしてガッテン<そうめん>におけるそうめんの咀嚼と嚥下のX線TVデータ提供および解説」. NHK, 2001年8月1日.
- 2) 荒井良明, 加藤一誠: 「うじきつよしのワンダーポケット<お煎餅>における煎餅の咀嚼に関するX線TVデータ提供」. テレビ新潟21, 2001年9月28日.

分子細胞医学専攻 シグナル伝達講座 細胞薬理学分野

【論文】

- 1) Kawase, T., Okuda, K., Momose, M., Kato, Y., Yoshie, H. and Burns, D. M.: Enamel matrix derivative (EMDOGAIN) rapidly stimulates phosphorylation of the MAP kinase family and nuclear accumulation of smad2 in both oral epithelial and fibroblastic human cells. J. Periodont. Res., 36(6): 367-376, 2001.

【商業誌】

- 1) 奥田一博, 川瀬知之, 吉江弘正: エムドゲインの現状と未来. 歯界展望, 99(3): 505-516, 2002.